ぶうげんびりあ９月

2019年　9月号　№243　　https://ainohamajiaikai-k.or.jp/

編集・発行　障害者支援施設　愛の浜園
奄美市名瀬大字知名瀬2504
TEL：54－8011　FAX：54－8012

No. 1

先月、24時間テレビを観る機会がありました。「人と人～ともに新たな時代～」というテーマで今年も色々、挑戦する企画や震災で亡くした人の物語等、感動の連続でした。命の大切さや尊さを考える時間となり、私はこの世を去った大切な親族や利用者を思い出しました。「また、会いたいな。」「もう一度、声が聞きたいな。」と胸がいっぱいで、なんとも言えない気持ちになりました。多分、この気持ちは3年後、5年後、10年後も変わらないと思います。この世を去った人たちを思えば思うほど、悔しくて悲しくて…。でも、生きている私たちに、今、できることとしたら、当たり前に感じ生きている命を大切にしたり、身近にいる家族、親族、友だち、利用者、自分にとってかけがえのない存在を大切にすることかなと私は思います。大切な命や大切な人との時間を忘れないために・・・。（課長代理：辻原）

９月行事予定表

1日(日)：知名瀬豊年相撲見学
2日(月)：奄美市ガン検診
3日(火)：体重・血圧測定
12日(木)：愛の浜園敬老会
24日(火)：健康相談
29日(日)：知根小学校運動会
大玉転がし参加

９月誕生者の皆さん

濵手　輝代さん

境　秀行さん

塩崎　幸子さん

橋田　忠治さん

田畑　栄さん

高　由香さん

夏の買い物支援　利用者さんの夢を叶えるpart3

施設入所
生活介護

8月6日（火）に夏の買い物支援がありました。今年はバスに乗ってみんなでビックⅡに買い物へ行きました。ビックⅡに着くとみんなワクワクしながら買い物へ。衣料品を選ぶ人、お菓子とジュースを真剣に選ぶ人、早々と食事を始める人など、それぞれで買い物や食事を満喫して楽しんでいました。そんな中、私は短期の利用者さんKさんと約束をしていました。Kさんは車椅子を使用しており、リハビリなどを頑張っています。Kさんの以前からの希望は「『TSUTAYA』の二階に上がれたら、DVDがいっぱいある。行ってみたい。」何気ない会話の中から出たKさんの希望を叶える為に、計画を立ててきました。『TSUTAYA』にはエレベーターなどが無く、二階に上がる為には階段を登らないといけません。Kさんは車椅子を離れ、歩く練習をリハビリ事業所で取り組んでおり、そのやり方を教えてもらいました。職員が後ろから抱きかかえ、足を自分の力で前に出し、一段、一段、ゆっくり時間をかけて登りました。20段ほど登った踊り場の所でKさんも私も疲れ果て、「今回はここまでにしましょう。」と、残りの階段は職員が背負って登りました。二階に上がるとレンタルDVDが沢山あり、Kさんも「あの映画のDVDない？他には何がある？」と嬉しそうにDVDを探しました。これまで二階に登る為に色々と考え、計画した事が上手くいき、Kさんが喜んでいる姿は、私達支援員が一番嬉しく達成感を感じた瞬間でした。次は全部の階段をKさんの足で登って、『TSUTAYA』の二階に上がろうと次なる目標をKさんと立てています。我々支援員が工夫と努力をする事で、利用者さんが希望を叶え、色んな幸せを味わえる。毎日大変な事もあるけれど、利用者さんも職員も忘れられない思い出をこれからも沢山作っていきたいと思います。（記事：惠（拓））

奄美祭り花火見学

8月2日（金）、奄美祭り花火見学に出かけました。今年は、前年と同様で見学場所の確保が難しく、許可をもらうのに時間がかかりました。また、客船の入港による観光客の増加の影響などで、大型バスの予約もできませんでした。このような状況があり、今年は公用車を利用しての見学となりました。また当日は天候が心配されギリギリまで行くかどうか判断に迷いましたが、、最終的にドライブをしながらの花火見学になりました。私達のチームの利用者さんは、初めは雨が降っていなかったので車から降りて夜空を見上げ、迫力ある音と大輪の光に「うぁー！」と声をあげながら楽しんでいる様子が見られました。後半は雨が降り出し、トイレの為の車移動の際は時間がかかったりしましたが、他の係りの職員や当日参加の職員の臨機応変の対応のおかげで、利用者さんも楽しめたようです。後日のアンケートから、何事もなく皆が無事に帰れた事や、中止ではなくやり方を変えて実施できた事が良かった等の意見がありました。利用者さんと共にドライブをしながらではありましたが、奄美祭りの花火を見られた事、また祭りの雰囲気を感じてもらえた事が良かったと思います。（記事：川畑）

三賞受賞者

（努力賞）
・平田　広人さん…仕事を休むことなく頑張って通う事ができています。
・平山　和子さん…コルセットをしっかり着用し、治療に専念しました。
・定原　たず子さん…班別活動に少しずつ参加する事ができています。
・里　喜美子さん…食事を溢さずに食べる事ができるようになり、ナイロンのエプロンを使わなくなりました。
・伊元　サチ子さん…帰宅時、使用した居室の掃除を頑張っています。
・窪田　健太さん…職員のサポートをもらいながら、ツタヤの2階に上がってDVDを借りる事ができました

（奉仕賞）
・田中　國枝さん…スムーズに歩けない友達の為に、雑誌を取り、渡してくれました。
・和田　勇登さん…怒っている友達の頭を撫でて優しく接してくれました。
・政　みさ子さん…泣いている友達の頭を撫でて優しく接してくれました。
・竹田　美喜子さん…毎朝、挨拶を待っている友達に優しく手を振ってくれました。鹿児島での病院受診を落ち着いて受ける事ができました。

（親切賞）
・岩切　正さん…食事の際、箸やコップの準備を率先して取り組んでいます。
・東條　和三さん…フレンド4の木の水かけを行っています。
・隈元　利彦さん…洗面所の掃除の手伝いを頑張っています。

夕涼み会　縁日を楽しむ1日

8月24日（土）に夕涼み会を行いました。今回は、利用者さんに縁日のような雰囲気を楽しんでほしく、また、職員と一緒に楽しめるものはないかと考え、射的、千本引き、ヨーヨー釣りコーナーを手作りしてみました。千本引き（利用者さんが好きなパンやお菓子を準備し、引っ張ると何が当たるか分からない。）では、ドキドキわくわくしながら楽しんでいました。また、食事は、バーベキューをし、焼き鳥、焼きそば、アイスクリームなどを食べ、余興では利用者さんのカラオケなどで盛り上がり、最後は職員の三味線と歌にあわせ「島育ち」を踊りました。利用者さんからは「色々考えてくれてありがとう。」「楽しかったよ。」という言葉を頂き、喜んでもらえて本当に良かったと思いました。（記事：森山）

夏の買い物支援

就労継続
支援B型

8月23日（金）就労継続支援B型事業は「夏の買い物支援」に行ってきました。当日の日程は、午前中は通常通り作業に取り組み、午後から数件の店舗で日用品の買い物をしてきました。皆さん午前中の作業を終えるとすぐに作業服から綺麗な服装に着替え、「出発はまだか？」「今日は靴と上着を買おう。」「ステンレスの棚が欲しい。」「新しい靴が買いたい。」と、思い思い欲しいものを話していました。出発は数代の車に別れ、それぞれの利用者さんの求める買い物を進めていくことが出来ました。2時間程度の買い物でしたが、利用者の皆さん楽しみながら参加する事が出来たのではと思います。（記事：田畑）

季節を感じる作品をありがとう

短期入所を利用している森山　真智代（もりやま　まちよ）さんを紹介します。真智代さんは創作活動が得意で余暇時間には本を見ていろいろな作品を作ります。私が最初にびっくりした事は、６月に折り紙で紫陽花を折れるか尋ねると「出来る。」との事でお願いしました。予定としては真智代さんが折った紫陽花を、私が色画用紙に貼り、作品を仕上げようと思っていたところ、なんと真智代さんは自分で色画用紙に紫陽花を綺麗に貼り、葉っぱやカタツムリまで作って仕上げてくれていました。それからは、７月にはあさがお、８月はひまわり、そして９月はお月見と毎月楽しませてくれています。おかげで女性棟はいつも真智代さんはの壁面飾りで季節を感じる事ができています。真智代さん、いつもありがとう。これからもよろしくお願いします。（記事：大田）

８月の愛の浜園

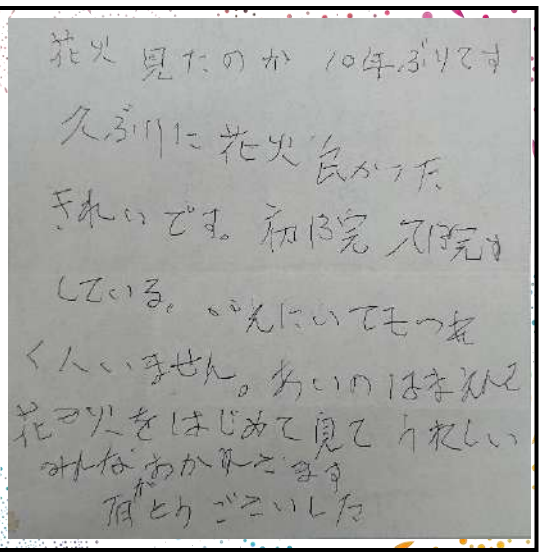
夏の買い物

看取りの研修～ケア・ターミナルケアを学ぶ～

７月２６日（金）愛の浜園にて講師：屋　ます江（おく　ますえ）さんを招いての「看取り～ケア・ターミナルケア～」の研修がありました。看取りの研修は今回で3度目です。どこまでケアが出来るのかは施設で異なりますが、慣れ親しんだ場所で長く過ごしていただきたいと気持ちは皆さん同じだと思います。」という挨拶とともに始まった研修は、職員が心がける事（バイタルサインやご本人が上手く言葉にできない、体や気持ちの変化に気づく事）やターミナルをご本人が受け入れるまでの心の変化等を分かりやすく教えてくださいました。また、屋講師自身も癌と闘った経験があるとご自身の体験をお話ししてくれました。最後にグループワークを行いました。「ターミナルを迎えたご利用者様に私たちが出来る事は支援とは？」答えは出ませんでしたが、職員１人１人が、自分には何が出来るだろうか？相談・支援・給食等の立場から様々な意見が出ました。共通するのは、屋講師がおっしゃった「慣れ親しんだ場所で長く過ごしていただきたいと気持ちは皆同じ。」の言葉です。愛の浜園で生活するご利用者様が、楽しく日々を暮らしていけるように、精進し頑張ろうと、改めて思った研修でした。貴重な研修をしてくださりありがとうございました。（記事：佐々木）

夕涼み会

奄美祭り花火見学に参加された、ご利用者さんからの、お手紙です。



工賃支給